# 【添付資料１－２】土地立入許可申請書・土地一時使用許可申請書（例）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　　　月　　　日  　〇〇地方運輸局長　殿  　　　　　　　　　　　　氏名又は名称  住　　　　所  土地立入（又は一時使用）許可申請書  鉄道事業法（昭和61年法律第92号）第22条第１項の規定により、次のとおり土地の立入り（又は一時使用）に係る許可を受けたいので申請します。   |  |  | | --- | --- | | 立入り（又は一時使用）の目的 | 〇〇鉄道〇〇線の〇〇駅―〇〇駅間の隣接用地における鉄道線路に障害を及ぼすおそれがある植物の調査のための立入り | | 土地の所在地 | 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番 | | 土地の所有者の  氏名又は名称及び住所 | 〇〇　〇〇  〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番 | | 土地の占有者の  氏名又は名称及び住所 | 〇〇　〇〇  〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番 | | 立入り（又は一時使用）の期間 | 許可後〇日間 | | 許可申請の事情 | 〇〇鉄道〇〇線の〇〇駅―〇〇駅間において、鉄道施設に障害を及ぼすおそれがある植物が確認された。  植物の詳細な調査を行うため、土地所有者及び植物の所有者と交渉を行ったが、土地への立入りの了解が得られない状態にある。  当該区間において障害が発生した際には、約〇〇本の運休と約〇〇人への影響が想定されることから、申請に至ったものである。 |   注１　当該土地の所有者等と交渉した経過を記載した書類（交渉することができなかったときは、その理由を記載した書類）、当該土地の登記事項証明書（未登記の土地については土地台帳の謄本）その他の土地に関する権利関係を示す書類及び当該土地の所在地を記載した図面（※）を添付すること。  　　※図面において、立入り等を行う範囲及びその根拠を明示すること。  注２　「土地の所有者の氏名又は名称及び住所」及び「土地の占有者の氏名又は名称及び住所」欄については、土地の所有者等が不明な場合であって、「不明裁決申請に係る権利者調査のガイドライン（第２版）」（平成30年11月国土交通省総合政策局総務課長通達）に準じて調査を実施し、それでもなお土地の所有者等を知ることができない又はその所在を知ることができない場合に限り「不明」と記載すること。ただし、災害時にあってはこの限りではない。 |